

令和元年 第2回伊那地域協議会会議録

開催日	令和元年 6月13日(木)										
開催時間	開 会	午後6時30分			閉 会	午後7時58分					
開催場所	伊那市役所 1階 多目的ホール										
委員の出欠 出席28名 欠席11名		委員氏名				委員氏名				委員氏名	
	1	御子柴 春樹	欠	16	八幡 孫之	出	31	久保田 直樹	欠		
	2	原 猛文	出	17	飯沼 厚史	欠	32	櫻井 智	欠		
	3	竹前 進	出	18	平嶋 真	出	33	ワズナー 奈那	欠		
	4	中山 昭	出	19	大沼 明夫	出	34	平澤 彩	出		
	5	原 壯内	出	20	伊藤 哲寛	欠	35	河上 由香	欠		
	6	福沢 雄司	欠	21	網野 隆志	出	36	小林 建正	出		
	7	武田 修平	欠	22	板倉 倫顯	出	37	平賀 裕子	欠		
	8	船阪 政義	出	23	佐々木 知恵子	欠	38	小林 正	出		
	9	池上 喜恵	出	24	田畑 恵子	出	39	井口 清吾	出		
	10	中村 永夫	欠	25	中山 彩香	欠					
	11	北澤 健	出	26	宮原 勝	出					
	12	坪木 澄人	出	27	山岸 和豊	欠					
	13	林 典男	出	28	中村 一重	出					
	14	小澤 辰夫	出	29	平澤 大典	欠					
15	三澤 惇夫	出	30	清水 功	出						
署名委員	大沼 明夫			板倉 倫顯							
条例第10条の規定により出席した者	なし										
市側の出席者											
出席した事務局職員	地域創造課 課長		唐澤 直樹		地域創造課 地域振興係長		飯島 勝		地域振興係 早川 佳代		
議 事	(1) 令和元年度協働のまちづくり交付金事業(2次分)について (2) 小グループによる検討について (3) その他										
配布資料	資料 No.1 H30 伊那地域協議会まとめに対する取り組み状況等 資料 No.2 令和元年度 伊那市協働のまちづくり交付金事業一覧(2次募集分)										

1 開会

(副会長)

ただいまより、第2回の伊那地域協議会を開会します。

(欠席委員の報告)

2 あいさつ (会長より)

6月13日は小さな親切をする日。親切は相手の身近に寄り添って行き届くように思いやるという趣旨で、伊那地域協議会にも通じるものがあり参考になると思う。地域の活性化や住みよい地域を目指して、協議を重ねていきたい。本日は、協働のまちづくり交付金の第2次募集の応募状況についても説明があるので、よろしくお願ひしたい。

3 会議録署名人の指定について

(会長)

会議録署名人に19番 大沼 明夫委員、22番 板倉 倫顯委員を指名する。

4 報告事項

(1) 伊那地域協議会中間まとめに対する回答について

(事務局)

伊那地域協議会中間まとめに対する回答について説明。

(会 長)

取り組みの状況等の回答があったので、これを踏まえて今後のグループ協議につなげてほしい。

5 会議事項

(1) 令和元年度協働のまちづくり交付金事業（2次分）について

(事務局)

令和元年度協働のまちづくり交付金事業（2次分）について説明。

<質問・意見等なし>

(会 長)

18日の選考委員会では、各団体からしっかり話を聞いて詰めて行きたい。

(2) 小グループによる検討について

<グループによる検討結果発表>

(グループ1) 「中心市街地の活性化について」

- ・1班では今回の協議会の前に5月30日に打ち合わせ会を行った。伊那市商工振興課の担当職員から市の商工業振興ビジョンなど具体的な話を聞くことができた。その会に出席できなかった委員もいるので、内容の確認を行った。
- ・中心市街地活性化協議会のような組織を作っていく必要があると考えている。次回は伊那商工会議所の職員に来てもらい、中心市街地について意見交換をしたいと考えている。今後も関係しそうな団体に声掛けを行い、地域活性化協議会をどのような組織構成にしたらいかなどを議論し、提案としてまとめて行きたい。

(グループ2) 「地域の安心・安全について」

- ・中間まとめの回答をもらったので、その回答を見ながら議論を深めていく。
- ・地域の防災マニュアルをもとに、実際に地域で行っている取り組み事例などを検討した。天竜川の水位が上昇し、洪水が起こる可能性がある場合、どの程度まで浸水があるのかを示すポールが西春近では設置されている。伊那地区では取り組みがないので、具体的な場所や対策を取って行けるよう検討を行っていく。

(グループ3) 「公共施設のあり方について」

- ・平成30年度から国道153号バイパスへ防災施設と道の駅を設置することについて検討を行ってきた。3月の市議会一般質問の中で、市長から竜東手良美篤地区または富県東春近地区を候補として検討しているとの答弁があった。実際どのような施設が良いのかイメージすることが難しく具体的に話が進まない。
- ・次回の協議会では、防災を担当する危機管理課と道の駅の担当課の職員に参加をお願いしたい。

(グループ4) 「地域のつながりについて」

- ・検討テーマを1つに絞ることが難しいが、地域の中で行事を行うことによって地域を活性化して行くのが良いのではないかという意見がある。
- ・今後は、行事のあり方や地域内の各種団体のつながり(行事に対する関与の仕方)をまとめることで、どうすれば活性化できるかの提言につなげて行きたい。

(会 長)

大変白熱した討議をして頂いた。

5. その他

(事務局)

次回の伊那地域業議会は8月22日(木)18:30からです。

6. 閉会

(副会長)

以上をもちまして、第2回の伊那地域協議会を閉会とします。

本会議に会議録を作成し、会長及び会議録署名人において下記のとおり署名する。

令和元年6月13日

令和元年度 第2回伊那地域協議会 会議録

会 長 _____

会議録署名人 _____

会議録署名人 _____